



小谷村文化祭 砂防展



10月29～30日に小谷村文化祭が開催され、姫川砂防事務所も出展しました。

パネル展示や地崩れ・土石流の模型展示、稗田山崩れ100年事業DVD「崩れ」の放映をしました。

東日本・栄村の大震災や、「稗田山崩れ100年」ということもあり予想以上に大勢の方が関心を持たれ、見学されました。



熊本県治水砂防協会 砂防施設を視察

10月31日、熊本県治水砂防協会役員の皆様（津奈木町長、美里町長、小国町長、南小国町長、天草市職員、熊本県砂防課長、同課審議員計7名）が白馬村を訪れ、村内にある砂防施設を見学されました。

平川では源太郎堰堤や横沢元白馬村長揮毫（毛筆で書いた文章）の「はじめに砂防ありき」の石碑、流路工の整備工事を見学されました。堰堤による治水工事の結果、みそら野の別荘地が発展したことなど、国土交通省職員の説明に関心を寄せていました。

また、八方尾根黒菱では雪崩予防柵、倉下では地すべりの排水トンネルなどを見学され、熊本県にはない雪崩施設や大規模な地すべり対策工事に驚嘆しておられました。

小雨の降るあいにくの天気でしたが、皆様、熱心に施設を見学し質問をされました。今後の熊本県治水砂防協会の活動に生かしたいとの感想を後日、手紙でいただきました。



現場紹介～完成しました～

雪崩対策工事 小谷村 里見



平成14年度から着手した、白馬コルチナスキー場の雪崩対策工事が完成しました。

11月16日に写真を撮りに行きましたが、雪が降っていて大変でした。これで3段目が完成し、この冬に効果を発揮してくれることでしょう。

スキー滑走等で衝突すると危険ですので、皆様くれぐれも近づかないようにお願いします。



- 事業の情報等を共有 -

白馬村・小谷村と意見交換会

.....

11月7日小谷村、同11日白馬村と当事務所とで、砂防事業等を円滑に進めるために意見交換会を行いました。

事業の進捗状況や新たな事業指定の検討を説明し、住民からの要望や今後の実施箇所についての話を聞き、個々の箇所について現地の具体的な状況や事業施行上の課題、その解決方法や今後の進め方などの意見を交換しました。

直接住民と接している両村職員と、情報や意識を共有でき大変有意義なものになりました。

事務所の冬支度

事務所恒例の雪囲い作業が、11月10日午前中、職員全員で行いました。

積雪の多い箇所の窓枠フックに細長い板を掛けます。当日は、公用車のスタッドレスタイヤ履き替え、除雪機2台の点検整備等も行いました。

1～2月の積雪期は、毎朝、業務開始前に雪かき作業があります。



所長コーナー

11月26日、白馬のスキー場に行ってきました。11月とは思えないパウダースノーが楽しめました。天然雪を待ちきれない富山、東京、名古屋からこられたスキーヤーに会いました。数人の外国のボーダーがゲレンデ脇に残った新雪をカットしていて、とても楽しそうでした。

また、北アルプスの山々が青い空に映えてとてもきれいでした。

